

(新) アジア国立公園イニシアティブ推進事業

10百万円(0百万円)

自然環境局国立公園課

1. 事業の概要

アジア各国の国立公園について、相互に情報共有・発信をし、保全や管理に関する技術協力を行うとともに、共同で国内外の利用者受け入れ体制の整備を行う体制を構築するための、国際的な枠組み構築を行う。

国立公園管理に関する国際ワークショップを開催する。

「美しい日本の自然」キャンペーン用に、外国語ホームページ等各種案内の充実を図る。

指定状況や管理手法等に関する情報共用と世界への発信を行うために、ウェブ上の情報プラットフォームを構築する

国内の国立公園管理施設における留学生や各国の公園管理者の受け入れを行う。

2. 事業計画

平成20年度	国際ワークショップの開催 美しい日本の自然キャンペーンの展開(～22年度)
平成21年度	ウェブ状の情報プラットフォームの構築 国立公園内における実務研修の実施(～22年度)
平成22年度	アジア国立公園イニシアティブ締結

3. 施策の効果

日本のリーダーシップでアジア各国の国立公園の保全管理の水準を向上させる。

各国の国立公園を訪れる外国人の交流人口を増大させ、地域社会の持続的な発展と生物多様性の保全等を図る

4. 備考

調査費	10,422千円
(内訳) 国際ワークショップの開催	5,344千円
外国語ホームページの作成等	5,078千円

アジア国立公園イニシアティブの推進について

21世紀環境立国戦略
美しい日本の自然キャンペーン

課題

アジア各国の国立公園

人との関わりで成立している自然が多く、地域住民との共存が課題

地域と共存した管理運営に関するニーズの高まり

住民からの利用料徴収
公園指定以前からの居住者排除
不法な居住・耕作・森林伐採

国外からの公園利用者誘客と受け入れ体制整備

公園管理に関する連携不足
(ヨーロッパではEUROPARCと組織が公園管理等の情報共有を実施)

具体的な取組

相互の技術移転
例) 日本型国立公園の地域と共存した管理運営方法に関する技術移転

- 訪日留学生や各国担当者の日本国内における実務研修
- 専門家の海外派遣
- 国際ワークショップ

等

アジア各国の国立公園に関する情報共有・発信
日本の自然紹介のキャンペーン実施

- 各国のデータに関するWEB上の情報プラットフォーム構築
- 姉妹国立公園の相互締結
- キャンペーンの実施
- 日本での受け入れ体制整備

等

効果

アジア各国の国立公園における希少な生態系・自然環境の保全。地域の持続的発展

アジア各国の自然環境保全における日本のリーダーシップ発揮

アジア各国の相互交流活発化

国外からの国立公園利用者増加と地域活性化